

校歌制定・校旗樹立（祝賀式）

北陽小学校は、昭和50年4月1日に開校しました。開校当時は、校章はありましたが校旗や校歌はなかったようです。昭和50年7月5日発行の広報「北陽」(NO. 1)には、「みんなの協力で校旗、校歌を作ろう!!」というメッセージが書かれていました。

その後、校歌制定と校旗樹立を望んだ多くの人の願いが叶い、10月11日には、校歌制定と校旗樹立を祝う祝賀式が行われました。

当時、配布された「北陽小学校校旗校歌樹立制定趣意書」の中には、これから歴史と伝統を養い、立派な校風を培っていこうという強い決意が表れています。

北陽小学校校旗校歌樹立制定趣意書

緑風に桐花薫る初夏の候　ご貴殿には益々御健勝にて、日夜御精励のこと、拝察しお慶び申し上げます。

さて私達多年の念願でありました新校舎も、四月盛大なる竣工の式典が挙行され開校となりましたことは、市当局市議会並びに、市民各位の教育に対する深いご理解とご尽力の賜と心から感謝いたしております。松任市で最も近代的な教育の施設と思われた環境で学ぶことのできる子ども達は、まことに幸福と申さなければなりません。子ども達は、開校以来感謝と喜びに心を弾ませ、清新な決意をもつて意欲的に学習にとりこんでおります。

さて新しく創立された本校には、他校に見られない活気があります。長い歴史と伝統をもつた学校は新しい学校の及ばない有形無形の教育上の財産をもっております。

伝統は一朝一夕にしてできるものではなく、幾多の諸先輩が幾星霜にわたる苦心と忍耐により築きあげたものであります。

新築間もない本校におきましても、次代を担う松任市民の教育の殿堂の名にふさわしい歴史と伝統を養い、立派な校風を培う核となるよう、榮譽ある校旗と校歌を樹立制定して永久に記念いたしたいと思ひます。

どうか私どもの意とすることをとお渡り下さいます。深いご理解とご援助をお願い申し上げます。

取り敢えず書状をもって御協力を依頼申しあげ、皆様方の誠意あふれる御芳志を切にお願い申し上げます。

昭和五十年七月一日

松任市立北陽小学校育友会会長

川 畑 誠 治
北 陽 小 学 校 長 山 口 辰 男

各 位

下の写真は、広報「北陽」(NO. 2)の表紙を飾った祝賀式の写真です。



校歌制定校旗樹立の祝賀式の様子を紹介した新聞記事を見つけました。記事を読むと当時の喜びが伝わってきます。

校長からこのほど樹立した校旗の説明を受ける児童たち—松任市北陽小学校で



スクールだより

校歌と校旗できる

四月開校の松任市北陽小

ここの四月に統合、開校したばかりの同校に、このほごうやく校歌と校旗が制定、樹立され、シンボルができた。

同校は松任市東部地区の児童、長の作詩、榎沢治馬取大教授、

とまりを肩負始めた。

校旗はえんじ色の絹地に金、銀の校章をあしらっている。また、校歌は沢田衛則金沢大学、

の過密を解消するために旧旭小学校と松任、蕨城岡小学校の一部を統合した。新学期直後はなんと三校の寄り合い、というふん困気が児童たちの間で強かったが、半年を過ぎ、一つの校歌、一つの校旗のもとにまとまった。

校舎、体育館、水泳プールなどすべてが、おニューの同校だが、山口辰男校長は「旧旭小学校は百年以上の伝統を持ち、その堅実な精神をそのまま受け継いでいる。三校の伝統をどうまとめ、最新の教育資料を駆使して進歩的な校風にしたい」と話している。

披露の日を待つ北陽小の校旗



校歌と校旗

松任市北陽小で制定 11日に全校生に披露

松任市の北陽小学校（山口辰男校長、児童五百五十六人）に校歌と校旗が制定、樹立された。十一日午前十時から同校体育館で祝賀式が開かれ、披露された。

同校は今春、旧旭小学校と松任、蕨城岡小学校の一部が統合し

て発足、これまでに水泳プールや北陸本線横断地下道などの諸施設がすべてそろっている。

校歌の作詞は松任中学校歌など、も手がけた大沢衛則金沢大学長、作曲は鶴来町出身の榎兵治鳥取大教授、窪田長一県立明和義護学校教諭の揮毫（きごう）で縦一・五段、横三・五段の額に入れられ、祝賀式当日から体育館に掲げられる。校旗はえんじ色の地に校章をあしらっている。

これらすべて同校育友会（川畑誠治会長）の好意で作られたもので、式では校旗を樹立したあと、校歌の作詞、作曲、揮う者を紹介。校歌の朗読のあと全校生で斉唱する。

北陽小学校校歌

一、ゆたかな穂波（は）がかりゆれる
加賀野の草を華（は）なわね
西（あかね）に映える白山の
秀（ひ）いた姿
仰いで行こう

二、西風（せいふう）はこもるにも負けず
海鳴りの歌知るわれら
潮寄せ返す日本海
たけまぬ意力（いりき）
学んで行こう
三、城より深い礎（いしづ）こめて
森の静けさ持つわれら
千代に根を張る北陽を
いや新しく築いて行こう

（北陸中日新聞）

校旗、校歌が出来た

松任 北陽小（山口辰男校長、児童五百五十六人）の新校歌と校旗の制定祝賀式が、関係者ら七十人が出席して、このほど同校体育館で行われた。

同小はここの四月、旧旭小に松任、蕨城岡小の一部が編入、三小が統合されて発足した。しかし、これまで校歌と校旗がなく、児童たちはさびしい思いをしていたため、同校育友会（川畑誠治会長）らが制定、寄贈。作曲は鶴来町出身の榎兵治鳥取大教授。歌詞は窪田長一氏（明和義護学校教諭）の揮（きごう）したもので、縦一・五段、横三・五段の額に入れられ、体育館に掲げられた。校旗は「写真」はえんじ色の地に金のふさ飾りがあり、中央に北陽小の「北」が図案化してある。

（読売新聞）



平成17年2月1日の白山市誕生にもなって、「松任市立北陽小学校」は、「白山市立北陽小学校」となりました。その役目を終えた当時の校旗は、現在、2階資料室に保管してあります。

また、開校以来、児童玄関に掲げられていた校章は、平成23年度の改修工事の折に新調され、旧校章は校長室に保管されています。